
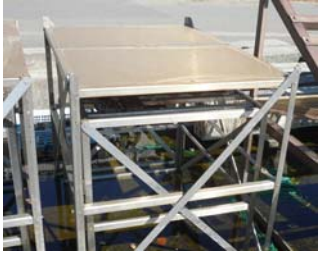





港湾空港技術研究所の構造研究チームと材料研究チームの最近の話題を紹介します。


研究	海生生物の付着によるコンクリートの耐久性向上に関する研究
<p>海洋環境下では、干満帯および海中部の構造物表面に、フジツボやカキなどの海生生物が付着します。この海生生物が付着して保護層となることで、コンクリートの耐久性が相対的に向上することが定性的に知られています。本研究はこの向上効果を積極的に活用することを目的としています。約10年前に研究を開始し、現在は、耐久性向上効果の持続性について検討を行っています。</p>	
 <p data-bbox="1177 808 1374 837">フジツボの付着層</p>	

研究	鋼材に対する金属被覆の防食性評価に関する研究
<p>港空研の大気暴露場と海水シャワー暴露場に、羽田空港D滑走路の棧橋部でも使われている「耐海水性ステンレス鋼」等の各種金属試験片を暴露してきましたが、先日その回収を行いました。なお、大気暴露場では「屋根(金属板)」の下に試験片を設置しています(右写真)。これは試験片に付着した海水が雨で洗い流されない環境を模擬したものです。試験片の調査結果については近々報告予定です。</p>	
	

海外	マレーシアでの国際セミナーの開催
<p>2/22に、マレーシアのクアラルンプールにおいて、港湾構造物の戦略的維持管理に関する国際セミナーを開催し、岩波、山路、加藤、川端がそれぞれ維持管理の要素技術について講演しました。あわせて開催された日-ASEAN 港湾技術者会合にも参加し、戦略的維持管理のためのガイドライン作成に協力しました。本セミナー等に関する詳細については、国土交通省HPのプレス発表資料をご覧ください。</p>	
	

イベント	新春講演会での講演
<p>1/14に、国総研・研修センターで行われた「港湾・空港研究シンポジウム(通称:新春講演会)」にて、川端が「港湾構造物の維持管理と点検診断技術の高度化」と題して講演を行いました。特に、近年取り組んでいる先進的な点検診断技術について発表し、様々なご意見をいただきました。これからも研究が発展するよう、努力していきたいと思っております。</p>	
	

ひと	実務訓練が終了しました。
<p>10/4より、長岡技術科学大学4年生の内田康平くんを実務訓練生として受け入れていましたが、2月末で約5ヶ月間にわたる実務訓練が終了しました。実務訓練期間中は、海生生物付着によるコンクリート構造物の耐久性向上に関する実験に取り組みました。4月から、内田くんは同大学大学院修士課程に進学しますので、これからのご発展を心より祈念しております。</p>	

見学	埋設型枠を使用した栈橋上部工工事の見学
<p>1/11に、伏木富山港の新湊地区で行われている栈橋工事を見学しました。この工事では、栈橋上部工のコンクリートの型枠に、高耐久性を有する埋設型枠が用いられています。この栈橋では上部工が海面から近いので、塩害の防止や型枠撤去の省略などを目的に、この工法が使用されました。また、あわせて、以前当所に依頼研修員として在籍していた伊藤始さんが勤務する富山県立大学も訪問しました。</p>	

最新の成果発表

(1)	川端雄一郎, 徐超男: 見えないひび割れを可視化する, 土木学会誌, Vol. 96, No. 2, pp. 28-29, 2011. 2.
-----	--

メンバー紹介

	氏名	役職	メールアドレス	特技	今月のひと言
構造	岩波 光保	チームリーダー	iwanami@	ダイト(予定)	今年はインフルエンザにかかりませんでした。
	加藤 絵万	主任研究官	katoh-e@	前屈	厄除けの適正価格っていくらなんでしょうか？
	川端 雄一郎	研究官	kawabata-y@	居眠り	最近、腹周りが限界値を超えました・・・。
	土田 百佳里	派遣職員	tsuchida-y@	ウクレレ	フェイスを愛用、G弦の張替えも愛しい♪/
	内田 康平	実務訓練生	-	リフティング	ホントはつらくて眠かった・・・。
材料	山路 徹	チームリーダー	yamaji-t@	拍手	沖縄キャンプ(広島)行きました。今年も厳しい？
	審良 善和	研究官	akira@	テニス	からだを壊してしまいました。
	小林 浩之	依頼研修員	kobayashi-h@	野球	やっぱり健康が一番だと感じました!!

※ メールアドレスの@以降は、pari.go.jpです。

連絡先	住所 〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3-1-1 電話 046-844-5059 FAX 046-844-0255 URL http://www.pari.go.jp/bsh/jbn-kzo/kuzo/kozo/index.html
-----	---

編集後記：今回のマレーシア出張で、3カ年に渡る一連のPTG活動も終了となります。終わってみると寂しいものです。